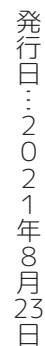


増刊号
vol.
11



発行元：天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクト

交野ヶ原にまつわる4コマまんがを交野市で活動されているきくっぺさんが描いてくださることになりました!!4コマまんがを通じて交野ヶ原のことをもっと好きになろう!!

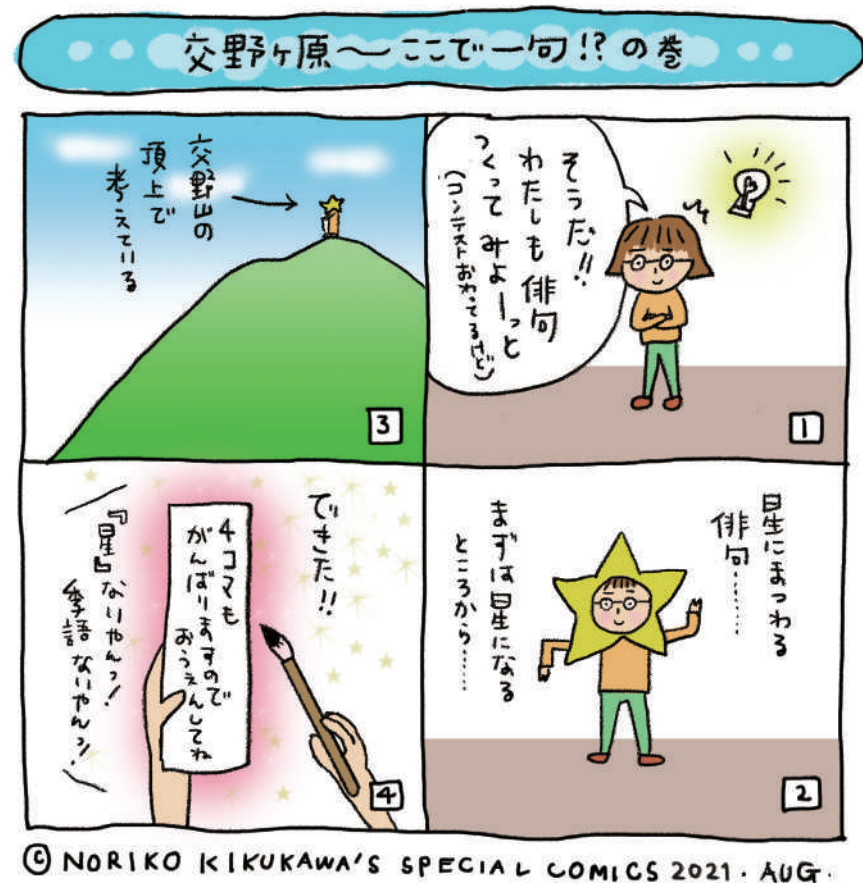
★作者プロフィール★



株式会社スリーエス電器製作所
株式会社アラカワフードサービス
株式会社グリーン京阪
向井鉄工株式会社
星田スイミングスクール
株式会社石橋塗装店

日本ペイント・オートモーティブコーティングス
株式会社
枚方ビオルネ
天の川七夕星まつりの会
株式会社カミタケモータース
山野酒造株式会社

順不同·敬称略



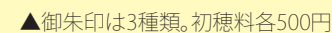
あなただけの**俳句画像**を作ませんか？

このたび、「第二回星の俳句コンテスト」のリモート表彰式会場である、大阪府交野市にある星田妙見宮の画像を背景にしたオリジナル壁紙にジェネレーターを作成しました。俳句を入力して、画像作成ボタンを押すだけで完成です！

左のQRコードから「星の俳句コンテスト特設サイト」にアクセスして、ぜひあなただけの俳句壁紙を作ってみてください！



星田妙見宮「星降り祭」限定御朱印紹介



「第二回星の俳句コンテスト」のリモート表彰式は、7月23日の星田妙見宮「星降り祭」の日に行いました。この日に参拝すると、「星降り祭」限定の御朱印が授けられます。御朱印帳は星の俳句コンテストの副賞品です。

『交野ヶ原物語』とは
私たち天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクトは、この交野ヶ原を、文化庁が認定する日本遺産へ申請登録を目指し、日々、活動を続けております。
日本遺産の申請・登録への道のりは長く険しいものです。また、念願叶い、日本遺産へ登録されたとしても、交野ヶ原に縁のある方々にとって、「他人事」であつては日本遺産の看板の意味がなくなつてしまいます。
私たちは、交野ヶ原をより生活の中で身近に感じてもらいたいと考え、『交野ヶ原物語』を刊行しました。交野ヶ原という場所にまつわる過去・今・未来の時間軸、そして現代に生きる私たちの生活という横軸をつなぎ、老若男女が時を超えても手に取りたくなる『交野ヶ原物語』を皆様と共に創り上げてまいります。

～天空の地上絵を日本遺産へ！～

天の川・交野ヶ原
プロジェクト

みなさまの「交野ヶ原」にまつわる記事・写真等
お待ちしております!!
★問い合わせ★ katanogaharapj@gmail.com

令和三年七月二十三日
第二回星の俳句コンテスト表彰式

社会環境が移り変わる中、私たちの生活も慌ただしくなり、古代の人々と比べると、ゆつくりと空を見上げたり、自然に心向けたりすることが少なくなってきたようである。

古代から、満天の空に煌めく星々は、私たちに宇宙の広さを教え、無限の力を感じさせた。地球は太陽の周りを回り、太陽自身も天の川銀河系を上下運動しながら回っている。そして天の川銀河はビッグバンで放出された放射線の流れの中を疾走している。宇宙の全てのものが常に動いている。そして満天の星々はその寿命の限り燦燦と輝いている。その星を見つめて、人々は生きる価値に想いを馳せた。

私たちが住む交野・枚方一帯の交野ヶ原は、わが国初めての天神降臨伝説や、羽衣天女降臨伝説、七夕伝説、七曜星降臨伝説が伝えられ、また桓武天皇は、わが国ではじめて天皇として、当地で天を祀る郊祀をなされた。

世界で一番短い定型詩だとも言われる俳句を通じて、この星のふるさと交野ヶ原の魅力を再発見し、人間性を共に育くもうと始めたのが星の俳句コンテストである。昨年はコロナ禍の中、急遽延期となったが、今年、第二回の開催には二千句を超える俳句が、わが国だけでなく、世界中から届けられた。星に向かうとき、人は素直になれる。

星の下、もつともつと心の輪が広がれと、密かに祈る思いである。

佐々木久裕

第二回星の俳句コンテスト

開催報告



(敬称略)

このたび、一年越しの「第二回星の俳句コンテスト」を行い、日本も含め世界二十六カ国から二千百七通もの応募をいただきました。

コロナ禍のため、第一回の時の短冊での募集ではなく、インターネット投句と郵送による応募を実施し、七月二十三日(金)の、星田妙見宮での表彰式も、集まることができないため、YouTubeLiveによるリモート配信に初挑戦しました。インターネット投句により、世界からの英語俳句の投句も多く、また、昨今普及してきている、学校教育現場で導入されているタブレットを使用しているクラス毎の投句も数多くありました。

グランプリには、枚方市在住の方の俳句が選ばれ、当日は、表彰式会場である星田妙見宮にお越しいただきました。審査員の夏石番矢先生もご来阪いただき、手ずからグランプリ受賞者の方へ表彰状をお渡しされました。リモート表彰式では、それぞれの受賞者の方からいただいたコメントやビデオレターを紹介し、オンラインで参加してくださった方には、受賞の喜びや作品への想いを直接お話しいただきました。

初のリモート表彰式で、不手際や至らない点も多くあったと思いますが、多くの皆様のご協力のおかげで無事に執り行うことができました。来年は、星田妙見宮が俳句の短冊で彩られることを願いつつ、皆様のご応募を心よりお待ちしております。

審査員(夏石番矢)グランプリ

北極星を掴み取れ君は自由

大阪府枚方市 宇野 萌



(左) 夏石番矢先生 (中央) 宇野萌さん (右) 佐々木久裕宮司



大阪府知事賞のプレゼンターは大阪府知事代理として大阪府広報担当副知事もずやんにご出演いただきました。

交野市長賞

北極星導いていく未来へと

大阪桐蔭中学校高等学校 綾野 礼菜

枚方市長賞

巨大な星雲 時空の裂け目へ旅に行こう

枚方市立高陵小学校 八橋 蓮

交野市教育長賞

さそり座に追いかけられる夢を見た

茨城県八千代町立中結城小学校 飯沼 翔

枚方市教育長賞

流星群 BGMは虫

大阪桐蔭中学校高等学校 濱本 大悟



当日の中継&本部スタッフ



▲表彰式が終わった後の、中継スタッフ、夏石番矢先生、グランプリ受賞者様、佐々木久裕宮司。星田妙見宮の登龍の滝の前にある石舞台を表彰式会場として行いました。



▲星田神社の参集殿に本部を設置。司会 & YouTubeLive配信チーム。

星田妙見宮賞

碇星熊の親仔を泊めませう

東京都豊島区 梶浦 公靖

交野ヶ原物語賞

lucky star- 幸運の星
I become slowly 私 ゆっくり
a chameleon カメレオンになる
Dragan J.Ristic (Serbia)

海外の部 大賞

on the bus stop... バス停で
the Milky Way and I 銀河と私
tremble together 一緒に震える
Djurdja Vukelic Rozic (Croatia)

一般の部 大賞

星涼し あなたを信じない自由

大阪府大阪市 福岡 日向子

中高校生の部 大賞

カシオペア 向き変わるまで 神話読む

聖ウルスラ学院英智高等学校 横溝 麻志穂

小学生以下の部 大賞

ランドセル ほしでいっぱい ゆめをみる

兵庫県宝塚市 高橋 心

佳作
23句

(敬称略)

小学生以下の部 2句
星空の 動物園へ ご招待 枚方市立香里小学校 今川 帆乃華
星の音 皆の魂 光らせる 枚方市立香里小学校 蔦谷 佑香

中高校生の部 9句
シリウスは 亡き番犬の 眠る星 茨城県立結城第二高等学校 辻 優香
肛門から たくさん出てくる 星屑や 枚方市立長尾中学校 馬田 光徠
夜這い星 ドラマ クランクアップする 愛知県立幸田高等学校 三浦 早葵
オリオン座 おびえて一人 逃げまどう 愛知県立幸田高等学校 齋藤 花央梨
天の川 祖父の笑顔の 幻か 東京都立大泉高等学校附属中学校 見館 暖生
あの星も ずっとは一緒に 居てくれない 大阪桐蔭中学校高等学校 今井研介アゴラ
見上げれば 白馬のように 駆ける星 大阪桐蔭中学校高等学校 佐藤 晶咲
星の姫は ピカピカ光る 秋の海 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園 安斉 希星
金曜の 見上げてごらん 花の星 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園 伏島 愛美

一般の部 8句
脛こする 草の産毛や 夏の星 大阪府豊中市 むゆき
薬指に 知る赤星の 灼熱 東京都文京区 遠藤 玲奈
冬銀河 貨物列車は 原野へと 長野県長野市 吉沢 道夫
駆け出して 砂を放つや 星月夜 三重県名張市 宮崎 紘陽
おれは酒 妻は素麺 星祭 埼玉県春日部市 中野 弘樹
電話越し「星きれいだよ」と 弾む声 埼玉県富士見市 及川 夕佳
青く透くゼリーに二つ 迷い星 大分県別府市 馬場 美江
星明かり 人魚の眩暈 貝殻の唄 神奈川県中郡二宮町 野谷 真治

海外の部 4句
é toile filante
le goût de tes lèvres
pour la première fois
流れ星 はじめて あなたの唇の味
Alexndra Ivoylova (Bulgaria)

Shooting star -
that day I put on stockings
and lipstick
流れ星 あの日私が身につけた ストッキングと口紅
Jean Antonini (France)